

はれときどき 図工だより



令和5年5月22日

新宿区立戸塚第二小学校

校長 片山 直子

図工専科 山内 泰子

運動会が目前に迫り、校庭での練習の歓声や6年生の戸二小太鼓の響きが図工室まで聞こえてきます。少しくうきした気持ちで図工に取り組んでいます。

3年生 みちかなしぜんの色と形

新緑がまぶしい5月、校庭に出ているいろいろな形や色の葉っぱ探しをしました。朝ドラの主人公牧野富太郎は「雑草という名の草はない」と言っていますが、この都会の真ん中の戸二小校庭の片隅にも、実にさまざまな草や木があふれていて、改めて探すとその種類の多さに驚かされます。「つるつるしてる!」「ふわっとしてる!」「匂いがつよい!」「ギザギザでかっこいい」「紫っぽいよ!」など、声をあげながらお盆いっぱい葉っぱを採集し、画用紙に並べて貼り付け、似合う色合いで彩り、作品に仕上げました。



6年生 おもしろ筆・墨と水から広がる

いつもは教室でお習字の時間に使っている墨をつかって自由に表現する活動です。

まず、竹や木切れや割りばし等の棒と毛糸やビニール、ネットなど図工室にある材料を使って、自分だけの筆を作りました。かなり個性的!!

次の時間は、水の量で墨の濃さを調節。作った筆や、絵の具の筆、綿棒、刷毛などを駆使して作品作りです。

「落款(らっかん)」も作り、完成した作品に押印。

水墨画等にしえの名作を意識した作品もあれば、実験的な抽象作品もあり、一人一人の個性あふれる活動がとても楽しかったです。

